

問1	アフリカ北部に位置するエジプトの宗教構成について、人口の約84.4パーセントという圧倒的多数を占めている宗教を、7世紀にアラビア半島で創始した人物は誰ですか。 （2018年 三重県公立入試 類似）			
	1. 孔子	2. イエス	3. シャカ	4. ムハンマド
問2	2万5千分の1の縮尺で描かれた地形図において、地点Pから地点Qまでの道のりを測ったところ、図上での長さが4cmありました。このとき、実際の距離として正しいものはどれですか。 （2023年 三重県公立入試 類似）			
	1. 100m	2. 2000m	3. 400m	4. 1000m
問3	衆議院の解散は、内閣の助言と承認に基づいて天皇が行うこととされていますが、日本国憲法第69条に基づき、衆議院で内閣不信任決議案が可決された場合に内閣が選択しなければならない行動として正しいものはどれですか。 （2018年 三重県公立入試 類似）			
	1. 10日以内に衆議院を解散するか、または内閣総辞職をしなければならない	2. 直ちに閣僚全員が辞職し、参議院議員の中から新たな内閣総理大臣を指名しなければならない	3. 不信任案を拒否して解散は行わず、次の通常国会まで政権を維持することができる	4. 天皇の判断によって衆議院を解散してもらい、総辞職を回避しなければならない
問4	埼玉県の稲荷山古墳から見つかった「ワカタケル大王」の銘文がある鉄剣と、熊本県の江田船山古墳から見つかった同様の銘文がある鉄刀は、5世紀後半の日本列島の政治状況についてどのようなことを物語っていますか。最も適切な説明を選んでください。 （2016年 三重県公立入試 類似）			
	1. 大陸との交易はすべて関東地方の豪族が独占しており、鉄器の製造技術を独占していたこと	2. 日本列島は各地の豪族によって完全に分割統治されており、中央集権的な組織は存在しなかったこと	3. 関東地方と九州地方の有力な豪族が連合し、近畿地方のヤマト政権と対立していたこと	4. ヤマト政権の政治的な影響力が、九州から関東地方に及ぶほど広範囲に拡大していたこと
問5	住民による「条例制定改廃請求権」が、地方自治の仕組みの中でどのようなプロセスをたどるか、制度の内容を正しく説明しているものを選びなさい。 （2024年 三重県公立入試 類似）			
	1. 有権者の50分の1以上の署名で首長に請求し、首長は意見を付して議会に提出しなければならない。	2. 有権者の50分の1以上の署名で議会に直接請求し、議会はその内容を直ちに議決しなければならない。	3. 有権者の3分の1以上の署名で選挙管理委員会に請求し、必ず住民投票を実施しなければならない。	4. 有権者の5分の1以上の署名で首長に請求し、首長はその条例を独断で制定することができる。
問6	戦国時代において、戦国大名が自らの領国内の秩序を維持し、家臣や民衆を統治するために独自に制定した法律を何と呼びますか。江戸時代に幕府が定めた武家諸法度とは異なり、各大名が自分の領土の実情に合わせて定めたものを指します。 （2021年 三重県公立入試 類似）			
	1. 公事方御定書	2. 御成敗式目	3. 分国法	4. 武家諸法度
問7	ある地形図において、中央を流れる大谷川の両側に沿って等高線が描かれており、図の西側の標高が600メートル以上、東側へ進むにつれて標高の数値が小さくなっている状況を想定します。このとき、大谷川が流れる方向とその根拠として最も適切な説明はどれですか。 （2020年 三重県公立入試 類似）			
	1. 一般的に河川は地形図の南側を上流とする決まりがあるため、南から北に向かって流れている。	2. 等高線の間隔が広い方が上流にあたるため、東から西に向かって流れている。	3. 標高の低い東側から高い西側へと水が押し上げられるため、東から西に向かって流れている。	4. 標高の高い西側から低い東側へと水が流れるため、西から東に向かって流れている。
問8	20世紀以降に確立された人権の考え方のうち、資本主義の発展に伴う貧富の差や労働問題などの社会問題を解決するために、国家に対して「人間らしい生活」の保障を求める権利を総称して何といいますか。 （2026年 三重県公立入試 類似）			
	1. 自由権	2. 平等権	3. 参政権	4. 社会権
問9	1880年代から1890年代にかけての日本の貿易状況の変化について、産業革命による影響をふまえて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 （2022年 三重県公立入試 類似）			
	1. 重工業の発達により、鉄鋼や機械類が輸出総額の過半数を占めるようになった。	2. 原料である綿花の輸入が急増し、製品である綿糸や綿織物の輸出が拡大した。	3. 国内の綿糸不足を解消するため、外国から綿糸と綿織物の輸入をさらに増やした。	4. 外貨を獲得するために、国内で栽培された綿花を大量に輸出し、代わりに綿糸を輸入した。
問10	現代の経済社会において、消費者が購入した製品の欠陥によって生命や身体、または財産に被害を受けた際、製造者が過失（不注意）の有無にかかわらず損害賠償の責任を負うことを定めた法律を何といいますか。 （2016年 三重県公立入試 類似）			
	1. 消費者契約法	2. 独占禁止法	3. 消費者基本法	4. 製造物責任法（PL法）
問11	市場における価格決定の仕組みについて、需要曲線と供給曲線の関係から説明した次の文のうち、正しいものはどれですか。 （2023年 三重県公立入試 類似）			
	1. 右上がりの需要曲線と右下がりの供給曲線が交差する点は均衡価格と呼ばれ、供給が需要を上回ると価格は上昇する傾向にある。	2. 右下がりの需要曲線と右上がりの供給曲線が交差する点は均衡価格と呼ばれ、需要が供給を上回ると価格は上昇する傾向にある。	3. 右下がりの需要曲線と右上がりの供給曲線が交差する点は固定価格と呼ばれ、需要が供給を上回ると価格は下落する傾向にある。	4. 需要曲線と供給曲線は常に平行であり、交差することはないため、価格は政府の介入によってのみ決定される。
問12	ロシア連邦の人口統計と、日本との貿易関係について述べた文として、適切なものはどれですか。 （2017年 三重県公立入試 類似）			
	1. 人口密度は日本と同程度であるが、鉄鉱石や銅などの金属資源の産出量が世界一であり、日本へは金属資源のみを輸出している。	2. 人口密度は1平方キロメートルあたり約8人と非常に低く、日本へは原油や液化天然ガスなどのエネルギー資源を多く輸出している。	3. 人口密度は1平方キロメートルあたり300人を超えており、日本へは自動車や精密機械などの工業製品を主に輸出している。	4. 広大な国土の大部分で熱帯農業が行われており、日本へはコーヒーや天然ゴムを最も多く輸出している。
問13	律令制度における兵役の一つである「防人」について、その実態を説明した文として最も適切なものはどれですか。 （2016年 三重県公立入試 類似）			
	1. 都の宮中の警備を目的とし、全国の農民が1年の任期で交互に派遣された。	2. 東北地方の蝦夷の反乱を抑えるため、志願した農民が永住を前提に派遣された。	3. 外国船の来航に備えるため、江戸幕府が西国の諸大名に命じて組織させた。	4. 九州北部の沿岸警備を目的とし、主に東国の農民が3年の任期で派遣された。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 ムハンマド	7世紀にアラビア半島でイスラム教を創始したのがムハンマドです。この宗教は中東から北アフリカにかけて急速に広まりました。現代のエジプトにおいても、統計上8割を超える人々がイスラム教を信仰しており、生活習慣や社会制度に大きな影響を与えています。
問2	答え 4 1000m	2万5千分の1の地形図では、実際の距離を25,000分の1に縮小して描いています。そのため、図上の1cmは実際には25,000cm（＝250m）に相当します。図上の長さが4cmである場合、250mを4倍した1000mが実際の距離となります。100分の1に縮小する計算ミスや、5万分の1の縮尺と混同しないよう注意が必要です。
問3	答え 1 10日以内に衆議院を解散するか、または内閣総辞職をしなければならない	衆議院で内閣不信任決議が可決された場合、または信任決議が否決された場合、内閣は「10日以内に衆議院を解散するか、または内閣総辞職をしなければならない」と定められています。これは議院内閣制の下で、内閣が衆議院の信任を失った際に、国民の審判を仰ぐ（解散・総選挙）か、責任を取って退陣するかを迫る仕組みです。天皇が行う解散は、形式的・儀礼的な行為である国事行為に分類されます。
問4	答え 4 ヤマト政権の政治的な影響力が、九州から関東地方に及ぶほど広範囲に拡大していたこと	遠く離れた埼玉県（稲荷山古墳）と熊本県（江田船山古墳）の両方から、同一の首長（ワカタケル大王）に仕えていたことを示す遺物が見つかったことは、当時のヤマト政権の権威や支配体制が、近畿地方を中心に九州から関東にまで広く浸透していたことを示しています。これは、日本列島における統一国家形成の過程を理解する上で非常に重要な事実です。
問5	答え 1 有権者の50分の1以上の署名で首長に請求し、首長は意見を付して議会に提出しなければならない。	地方自治は「民主主義の学校」と呼ばれ、間接民主制を補うために住民が直接意思表示できる直接請求権が認められています。条例の制定改廃請求において、署名の提出先は「地方公共団体の長（首長）」です。首長は請求を拒否することはできず、必ず議会にかけて審議させなければなりません。議会の解散請求や議員・首長の解職請求（リコール）のように、選挙管理委員会に請求して住民投票を行う仕組みとは異なる点に注意が必要です。
問6	答え 3 分国法	室町幕府の権威が衰えた戦国時代、各地の戦国大名は自らの力で領国支配を確立する必要がありました。そこで、領地内の紛争解決や家臣の統制を目的として、独自の法である分国法を制定しました。代表的なものに、武田氏の「甲州法度之次第」や今川氏の「今川仮名目録」などがあります。
問7	答え 4 標高の高い西側から低い東側へと水が流れるため、西から東に向かって流れている。	河川は重力の作用により、標高の高い地点から低い地点へと流れます。地形図に描かれた等高線の数値を確認することで、土地の傾斜（高い・低い）を把握することが可能です。西側の標高が600メートル以上で東側に向かって数値が減少している場合、西から東へ向かって土地が低くなっていることを示すため、河川も西から東へと流れることとなります。
問8	答え 4 社会権	近代市民革命の直後は、国家から干渉されない「自由権」が重視されていました。しかし、19世紀以降に資本主義が発展すると、深刻な貧困や失業が社会問題となりました。これを受け、20世紀に入ると、誰もが人間らしい生活を送れるように国家が積極的に役割を果たすべきであるという考えから、この権利が確立されました。1919年のドイツのワイマール憲法で世界で初めて明文化されたことで知られています。
問9	答え 2 原料である綿花の輸入が急増し、製品である綿糸や綿織物の輸出が拡大した。	19世紀末、日本は「加工貿易」の形態へと移行しました。1882年頃は綿糸を輸入に頼っていましたが、1890年代後半には国内生産が需要を上回り、綿糸が輸出項目に加わります。さらに綿織物の輸出も始まり、これらを製造するための原料である綿花の輸入額が大幅に増大しました。この時期に輸出の主軸だった生糸とともに、綿製品は日本の経済を支える重要な品目となりました。
問10	答え 4 製造物責任法（PL法）	1995年に施行されたこの法律は、消費者の権利を保護し、被害を迅速に救済することを目的としています。それまでは製造者の「過失（不注意）」を消費者が証明しなければ賠償を受けられませんでした。この法律により、製品そのものに「欠陥」があることを証明すれば、製造者に過失がなくても賠償を求めることが可能になりました。
問11	答え 2 右下がりの需要曲線と右上がりの供給曲線が交差する点は均衡価格と呼ばれ、需要が供給を上回ると価格は上昇する傾向にある。	市場経済では、価格が高くなれば買い手が減る（需要曲線が右下がり）一方で、売り手は増える（供給曲線が右上がり）という性質があります。両者が一致する「均衡価格」よりも需要が上回っている状態（品不足）では、より高い価格でも購入したいという心理が働き、価格は上昇します。
問12	答え 2 人口密度は1平方キロメートルあたり約8人と非常に低く、日本へは原油や液化天然ガスなどのエネルギー資源を多く輸出している。	ロシア連邦は世界最大の国土面積を持ちますが、人口は約1億4300万人にとどまるため、人口密度は1平方キロメートルあたり約8人と、日本の300人以上の数値と比較して非常に低いのが特徴です。産業面では豊富な天然資源を活用したエネルギー産業が発展しており、日本に対しては、原油、液化天然ガス（LNG）、石炭といった、日本の発電や燃料に欠かせない資源を安定的に供給する重要な役割を担っています。
問13	答え 4 九州北部の沿岸警備を目的とし、主に東国の農民が3年の任期で派遣された。	白村江の戦いでの敗北後、大陸からの侵攻に備えるために九州北部の防衛体制が強化されました。防人はその中核を担いましたが、家族と離れて遠方へ赴く苦しみや生活の困窮は激しく、その様子は『万葉集』に収録された「防人歌」からも読み取ることができます。